

対応策は万全ですか？ 金融機関はここを見ます！！



えっ！
そうなの

- ・円滑化法終了でどう変わる？ 金融機関との取引内容
- ・事前の対応策は必須事項！ 今後の金融機関との交渉
- ・これだけは知っておきたい！ 審査のポイント

景気の低迷が続く今、中小企業の資金繰りは、極めて重要です。リーマン・ショック後の景気悪化に苦しむ企業に対して、借金の返済猶予や金利減免に出来る限り応じるよう金融機関に求めた「中小企業金融円滑化法」の終了が25年3月にも予定されております。この期間に業績回復に努力されている企業経営者にとっても頭の痛い問題です。今後、資金繰りや金融機関との取引に変化が生じることが予想され、事前に対応策を講じておくことが不可欠です。今回のセミナーは、金融のプロである講師が「中小企業金融円滑化法」の終了によるデメリットや今後の金融機関との交渉、また、資金繰りについても分かりやすく解説いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

やまねとしひで

開催日時 平成 24年 11月 28日(水)
13:30~15:30

開催場所 備前商工会館 4F 研修室

受講料 会員 無料 非会員 3,000円

■お申込み方法

下記申込書により11月16日(金)までにお申込み下さい。
定員30名に達した時点で受付終了いたします。

備えあれば憂い無し
是非受講して下さい



主な講座内容

1. 最新金融情勢
 - ・背に腹は代えられない金融機関の事情
 - ・金融円滑化法期限到来に向けての金融機関の動向 ほか
2. 金融機関の目から見た決算書
 - ・赤字決算でも支援される決算書はある
 - ・金融機関の悪い癖 ほか
3. 支援する企業、切り落とされる企業
 - ・実技計画（実現可能性の高い抜本的経営改善計画）の有無
 - ・経営改善行動の有無
 - ・公私混同の有無 ほか
4. 経営改善のポイント

●講師紹介● 山根敏秀 氏

- ・税理士法人 泉が丘会計センター 所長
- ・税理士・商工調停士・某金融機関顧問



税務・経営改善指導をはじめ、事業承継・事業再生など専門分野は多岐にわたる。特に「金融機関内部から見た企業経営のあり方」については得意としている。豊富な実例を基にした講義は、難解な経済用語を易しく話し内容が分かりやすいと各地で好評を得ている。

資金財務セミナー申込書

| | |
|------|--|
| 事業所名 | 業 種 |
| 住 所 | TEL () - FAX () - |
| 参加者名 | 参加者名 |

主催：申込先
備前商工会議所

〒705-8558 岡山県備前市東片上230番地
TEL:0869-64-2885 FAX:0869-63-1200 e-mail info@bizencchi.or.jp